



(市民カメラマン 今野利弘さん撮影)

8月4日、埼玉県消防学校で開催された第30回埼玉県消防操法大会(県大会)で、日高市消防団がポンプ車の部で優勝!平成28年に開催された前回大会に続き連覇を達成、県大会ポンプ車の部で連覇達成は今までにない快挙です。猛暑の中、この日のために練習を積み重ねてきた団員の皆さん、優勝おめでとうございます。

今後は、10月19日(金)に富山市で開催される「第26回全国消防操法大会」に埼玉県代表として出場します。引き続き、市民の皆さんの熱い声援をお願いします。 **問い合わせ** 危機管理課防災防犯・消防担当

指揮者 堀口豊さん

県大会で優勝し、20年ぶりに全国大会へ出場することになりました。これも団員ならびに家族、常備指導員、関係者各位のご指導とご支援によるものであり、チームを代表して心より感謝とお礼を申し上げます。

この恩返しは全国大会での優勝以外にありません。訓練を重ね、万全を期して大会に臨みたいと思います。ご声援よろしく申し上げます!

3番員 椎橋義昭さん

高校時代、チームは甲子園に出場するも自分はベンチ外。すごく嬉しいけれど、どこか悔しいような。もっと頑張っていたら…あの時の思いを、消防操法に置き換えている自分がいました!人生で初めて選手として臨む全国の舞台!郷土愛!チーム愛!家族愛!と感謝の気持ちを心に込めて、日本一を目指します!ご声援よろしく申し上げます!

1番員 神田賢人さん

県大会で優勝し、その先の全国大会出場というまれなことに関わられたことを誇りに思い、全国大会に向けて支えてくれている皆様のためにも良い報告が出来るよう精一杯頑張ってきました。応援とご協力をよろしく申し上げます!

感想と抱負

4番員 猪俣浩慎さん

今まで生きてきた中で全国大会出場の経験はありませんでしたが、この歳になって出場できるなんて夢のようです。始めた時からこの歳で操法員ができるのか?と不安でしたが、持ち前の運動神経の良さでここまで頑張ってきました!

全国大会が終わって、今まで生きてきた中で1番幸せです…と声を震わせて言えるように頑張ります!

2番員 高橋裕矢さん

県大会は自分にとって単なる通過点でしかありませんでしたが、優勝できてホッとしています。全国大会に向けて今まで同様、家庭や仲間、仕事関係への負担と迷惑ばかりかけてしまう一方、さらに周りの協力が必要となるのは言うまでもありません。自分たちがお礼として返せるのは全国大会優勝という結果だけだと思って、精一杯やりたいと思います。

補助員 小森弘喜さん

県大会で優勝することができ、とても嬉しく思っています。

全国大会まで2か月近くとなりますが、日頃の訓練では補助員として、番手が安心してホース展張(てんちよう)することができるよう、人一倍ホース巻きを頑張りたいと思います。

全国大会では、20年前の記録を超える「優勝」を目指して頑張りますので、応援をお願いします。